

品質・環境方針

社長 品質・環境方針

社長は、「顧客・会社・社員」を交えた三つの人の和が一丸となり、人とよりよい環境の共生を求めて、永久に明るく輝き、地域社会に貢献する当社建設業務を執行する最高責任者として、次の通り品質・環境方針を定める。この「品質・環境方針」は、当社の最終的目標であり、品質向上活動及び環境保全活動の「核」となるもので、全ての企業活動はこの方針に基づいて行なわれる。

経営理念

永光建設(株)は人と自然とが調和し共生する環境創造事業を通し、お役様の要求を明確にして捉え 応じることにより信頼と満足・喜びを提供する。そして、永光建設(株)の継続的発展と社員とその家族の心も豊かな生活 並びに、誇りある日本人としての人間の成長をもって地域社会の発展に貢献する。

品質方針

永光建設はお客様と地域社会そして時代とが要求する全てのニーズを追及し、お客様に信頼と満足を得る品質の建設物を提供するために、品質目標を設定し、定期的に見直し、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する。

行動指針(目標)

- ・お客様の立場で考え、安全・品質・環境・コスト・工期・美観を考慮し、各種の要求事項を満足した建設物を提供する。
- ・各部門の活動及び建設物の施工には品質目標を設定し、変更があれば見直す。
- ・従来の工法(反復・継続・複写)から新工法(革新・創造・独創)へ挑戦し、建設物の品質向上、効率のよい作業手順、コスト削減等の継続的な改善に取り組み、適正な利益を確保する。

環境方針

永光建設は全ての事業活動において環境に与える影響を認識し、環境法規制及びその他の環境要求事項を順守し、環境負荷の低減と汚染の予防を図り、環境保全・修復に努めるために、環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムを維持し、有効性を継続的に改善をする。

行動指針

- ・建設副産物(廃棄物)の発生抑制、リサイクル推進、適正処理に努める。
- ・省エネ、省資源に努める。
- ・大気汚染の防止に努める。
- ・地域社会への環境影響の削減。
- ・地域社会とのコミュニケーションを図る。
- ・当社で働く全ての人々にこの方針を周知し環境保全・修復活動の意識向上に努めると共に取引業者へも周知・理解してもらえよう協力を要請する。

2021年 12月 1日



永光建設株式会社

代表取締役社長

齋藤正樹